

平成25年度第1回北杜市図書館協議会会議録

- (1) 会議名：平成25年度第1回北杜市図書館協議会
 - (2) 開催日時：平成25年5月23日（木）午後1時30分～午後3時30分
 - (3) 開催場所：北杜市金田一春彦記念図書館 SVホール
 - (4) 出席者： 協議委員 柴山 裕子／下條 順子／竹田 和美／須田 由美子
平出 香織／坂本 妙子／齊木 久壽
河野 明美（須玉中学校図書館司書）
事務局 教育長・教育次長・小林 弘（図書館長） 篠原 美恵・長谷川 誠・小野 まどか（総務担当）／浅川 さつき（明野図書館）
井出 たまき（すたま森の図書館）／長屋 恵（たかね図書館）
細田 恵子（ながさか図書館）／高野 裕子（金田一春彦記念図書館）／進藤 由美子（小淵沢図書館）／齊木 紀恵子（ライブラリーはくしゅう）／小池 法子（むかわ図書館）
 - (5) 議題：
 - (1) 北杜市図書館の現状と平成24年度事業報告について
 - (2) 図書館システムによる各小中学校との連携について
 - (3) 平成25年度各館事業計画と予算について
 - (4) 北杜市子ども読書活動推進計画「ほくと 読書の杜プラン」について
 - (5) 各図書館からの近況報告について
 - (6) その他
 - (6) 公開・非公開の別：公開
 - (7) 該当なし
 - (8) 傍聴人の数：0人
 - (9) 審議内容
 - 1) 北杜市図書館の現状と平成24年度事業報告について
 - *事務局より資料についての説明
 - (追加) 11月24日・3月7日にボランティア研修を実施
 - 学校図書館との連携を各地区の公共図書館・学校図書館で実施
- 委員：協議会の資料を事前に送付してほしい。
- 事務局：開催日の2、3日前までには送付するようにする。
- 委員：むかわ図書館が新しくなったが、目新しい本がない。
- 事務局：今後、配本の方法を考えていく。

2) 図書館システムによる各小中学校との連携について

*事務局より資料についての説明

委員：学校図書館の電算化作業の手伝いをしてくれるとのことだが、支援はいつまでか？

事務局：要望があった学校は高根東小・高根西小・高根清里小・武川小・武川中。6月から支援を行うが、6、7月と支援をする中で、状況を見ながら今後どのように支援していくか決める。

次長：ネットワークについては、物流が一番難しい課題。ネットワークを確立することで、学校図書館の本を公共図書館に返却する等、子どもが図書館に来るきっかけとなる。北杜市として、どこでも利用できるようにしていく。図書の購入については、全体の中でどう購入していくか考えていかなければならない。

委員：電算化に温度差があるのは、司書だけが動いているからか？管理職は把握していないのか？

事務局：校長会で話をしている。作業内容に差があるので、温度差が出るのではないかと。

3) 平成25年度各館事業計画と予算について

*事務局より説明

委員：図書費はどんな分配になっているのか。

事務局：4つのエリアで考え、エリアで同じ配分になるように予算配分している。選書会議を開催し、各館の利用状況・コレクションを考慮し、北杜市全体として資料収集を行っている。

委員：図書館費はどれくらい減少しているのか。

事務局：全体で約6%減。

次長：全体の予算が決まっているので、全体として調整していく。例えば、施設の維持管理費などを切り詰め、図書購入費への影響を最小限にするように調整していきたい。

4) 北杜市子ども読書活動推進計画「ほくと 読書の杜プラン」について

*事務局より説明

委員：ブックスタート事業の内容について、ブックスタートとセカンドブック

の配布率は、ほぼ100%ということだったが、サードブックは100%ではないのか。

事務局：サードブックも希望のあった生徒すべてに配布できたので、配布率は100%である。

委員：サードブックの内容を知りたい。

事務局：学校教育担当が就学時検診の資料を配布する際に、希望本アンケートを配布し、希望する本を1冊選び、就学時検診時に持参してもらう。

就学時検診後に転入してきた子どもにも、随時希望本アンケートを取り、配布当日には、北杜市内の小学校に入学する児童すべてに配布している。

次長：ブックスタート事業は子育て支援であるので、事業自体は継続していくが、内容を検討していく必要がある。

5) 各図書館からの近況報告について

※各館より事業報告・事業計画等を別紙にて報告。

6) その他

特になし